

科目名	パーリ語基礎学Ⅱ					単位	2.0
担当教員	福田 琢						
授業形態	演習	開講期間	前期	配当年次	1	授業番号	2306

●授業のテーマ

パーリ語初等文法

●到達目標

パーリ語の最も基本となる名詞と動詞の変化、および構文について理解し、簡単な原始仏教文献が読めるようになる。

●学習内容(授業概要)

「パーリ語基礎学Ⅰ」に引き続きパーリ語文法を学びます。「Ⅱ」では動詞の命令形や過去形、構文を中心に進みます。

●学習内容(授業計画)

《後期》

1. 動詞／命令形
2. 動詞／使役形
3. 動詞／アオリスト (1)
4. 動詞／アオリスト (2)・完了形
5. 動詞／未来形
6. 過去分詞・現在分詞・-ant 語基名詞
7. 未来受動分詞 (義務分詞)
8. 連続体
9. 動詞／受動態
10. 不定代名詞・数詞
11. 不定詞
12. 動詞総説
13. 関係詞構文
14. 音結合 (サンディ) 総則
15. 補遺

●準備学習・事後学習の内容

毎回練習問題を解くので、関連項目を調べて必ず予習しておくこと。また辞書の弾き方に次第に慣れておくこと。

●成績評価方法・基準

毎回の授業で宿題を課し、平常点および出席状況によって評価する。

●テキスト (必携)

《No.1.》書籍名：『パーリ語辞典』、著者名：水野弘元、出版社：春秋社、販売先：株式会社 Do

●参考文献／その他  
特になし。

●履修上の注意  
毎回の授業で宿題を課し、その達成状況によって評価する（100%）。定期試験は行なわない。